



みるキー

2026年 冬号

発行人：ミルキーホームグループ
(広報担当)

千葉県柏市増尾台3-6-41

TEL 04-7171-1100

Mail milky@ssss.co.jp



■サンクスメッセージ (東菅野園・川崎園)

南大泉園

■ミルキスター (もねの里・川越園)

■褒メール (みどり園・向小金園)

■インタビュー (天王台園)

■行事レポート (都賀園)

サンクスメッセージ

温かくアットホームな雰囲気の中で、いつも先生方が娘の名前を呼び笑顔で迎えて下さった日々は**私たち親子にとってかけがえのない宝物**です。初めての環境が苦手でもこだわりも強く不安そうにしていた娘が今では「明日は保育園？」と毎晩楽しみにしながら眠りにつくほど保育園が大好きになりました。

その姿を見るたびに**先生方が一人一人を大切に受け止め、根気強く寄り添って下さった**ことを感じ胸がいっぱいになります。

私自身も先生方と交わす何気ない会話に沢山救われ支えられてきました。保育園は娘だけでなく私にとっても安心できる大好きな場所です。

娘の成長と一緒に喜び温かく見守り続けて下さったこと心より感謝しています。

ここで過ごした毎日はこれから先もずっと忘れられない思い出です。本当にありがとうございました。



東菅野園

ミルクーホーム川崎園

川崎園では様々な国籍のお子様をお預かりしています。

そういった特色を活かし、日本語だけに限らず、**様々な言語の挨拶を行ったり**、また英語・中国語の外国語教室では、**踊りや歌などの文化的な側面も取り入れて**実施しています。

保護者の方の中には、「〇〇くん、保育園大好き」と一生懸命覚えてくださった日本語で、園の先生方に伝えて下さったりと、楽しく過ごしています。

今回文章ではないですが、お写真をたくさんいただきました！

日々の細かな様子を伝える難しさはありますが、保育には言葉の壁はなく**子ども達は笑顔いっぱい**に成長しています。

国際性豊かな賑わいのある川崎駅周辺に立地するミルクーホーム川崎園より



本部からNEWS

2026年度より船橋市立湊町保育園の**休日保育の受託**が決まりました。

15名定員で園庭が広く、伸び伸びと過ごせる**素敵な保育園**です！



褒メール



みどり園

今年度からみどり園に異動してきました。
初めての異動で緊張していましたが、**明るく声を掛けて下さったりクラスリーダーとしての動きを優しくアドバイスして下さったりしてすぐに新しい環境に慣れる事ができました。**
子どもだけでなく園全体の事も常に考えていて、リーダーの様な存在です。
周りに気を配り**早め早めに声掛けや確認をして下さる先生の事を尊敬しています。**
これからも近くでたくさん学ばせていただきたいと思います。

一緒にお仕事をするようになって数ヶ月ですが、テキパキといろいろなことをこなしてくれて、毎日とても助けられています。

落ち着いた雰囲気の中に、**ときどき見せるユーモアさを、一緒に大笑いしながら、楽しく過ごしています。**
いろいろなことに気付き、さりげなく助けてくれる心強い存在です。

いつもありがとうございます！



向小金園

天王台園にインタビュー

Q天王台園の魅力は？をお聞きしてきました！

天王台園はJR天王台駅から徒歩3分の静かな住宅街の中にあります。

周辺には公園や神社もあり、子どもたちは**電車を見ながらお散歩を楽しんだり公園で思いきり体を動かして遊んだり**と、身近な環境の中でのびのびと毎日を過ごしています。

また幼児教室や運動会・発表会に向けた活動など、**子どもたちが気持ちを引き締めて取り組む時間も大切に**しています。

食育では開園から続けている**味噌造りの他、運動会の演目に絡めたクッキングやうどん作り**など、新たな取り組みにも挑戦しました。

季節を感じる、日々の活動の一コマを写真で紹介します！

たけのこはぐんぐん大きくなるよ！



着付けマナー教室では浴衣を着て七夕の願い事を飾りました(5歳児)



気持ち良い日にお外でランチ♪



暑い夏は寒天で感触遊び♪



0歳から1歳児

0～1歳児クラスは最初に**パープサート**で、節分についての簡単なお話を聞きました。



2歳から5歳児



「鬼は外～福は内～」と言いながら、**一生懸命**投げていました

鬼登場！！



、、、と、遊んでいるところに鬼がみんなで**豆を投**げて退治に成功しました～

行事食

給食は「**鬼ライス**」でした。「おにだー」「ウィンナーだー」と喜んでよく食べていました。



豆まき



<園長先生から行事への想い>

節分の豆まき行事を通して、子どもたちが**日本の伝統行事に触れながら**、季節の移り変わりを感じる良い機会になったと感じています。

鬼が登場したときには驚いて泣いてしまう姿もありましたが、友だちや保育者と一緒に「鬼は外、福は内」と声を出しながら豆を投げることで、**少しずつ勇気を出して取り組む姿**が見られました。

怖さや不安を先生やお友だちと一緒に乗り越えたり、みんなで同じ体験を共有したりすることも、子どもたちの成長につながる大切な経験だと改めて感じました。

今後も、季節の行事を大切にしながら、**子どもたちの心の育ちにつながる保育**を行っていきたいと思います。

